証券コード：6718

アイホン株式会社

Business Report 2010

第52期　報告書

2009年4月1日 ▶ 2010年3月31日

To Our Shareholders

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに当社第52期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

代表取締役社長

市川周作

◉当期の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、国内外の経済対策によって需要が喚起された一部の業種では改善の兆しが見られ、企業収益は減少傾向から改善の方向に向かいつつあるものの、世界規模に拡大した金融市場不安等による景気悪化の影響は根強く、雇用情勢や個人消費は依然として厳しい状況にあるなど先行きの見通しは不透明なまま推移いたしました。

一方、世界経済は、アジアでは中国の景気刺激策の効果もあり内需を中心に拡大するなど順調に推移いたしました。米国や欧州においては失業率が高い水準にあるものの、各国の経済対策により、景気は緩やかな回復の動きが見られましたが、当社が主力とする北米市場や欧州市場では、景気低迷の影響が残り本格的な市場の回復には至りませんでした。

このような状況の中で、当社はお客様のニーズに応えるべく、新製品の開発と積極的な営業活動を展開して業績の向上に努めてまいりました。

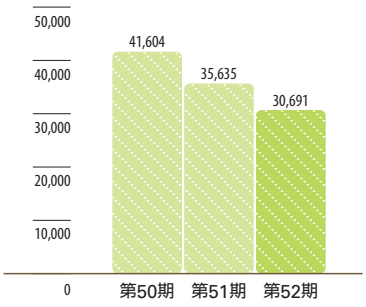
当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高は306億9千1百万円（前連結会計年度比13.9%減）となりました。利益面につきましては、販売促進費の見直しなど経費削減の取組みの強化やアフターサービス費の減少等の増益要因がありましたが、減少幅が大きく、営業利益は6億8千5百万円（同28.5%減）、経常利益は7億2千万円（同36.6%減）となりました。なお、当期純利益につきましては、投資有価証券評価損が減少したことや法人税等調整額の影響により5億6千2百万円（同43.7%増）となりました。

Financial Highlights

決算ハイライト（連結）

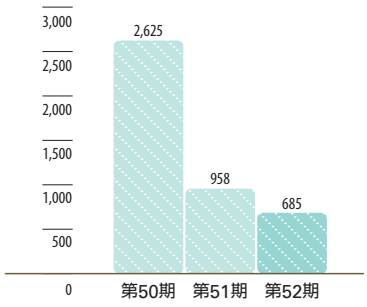
売上高

単位:百万円



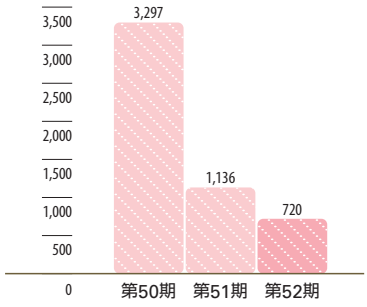
営業利益

単位:百万円



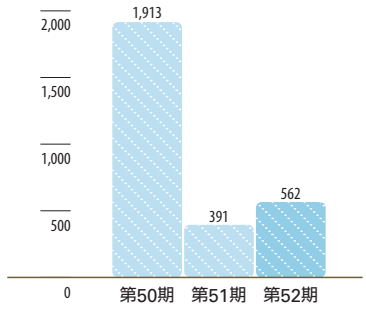
経常利益

単位:百万円



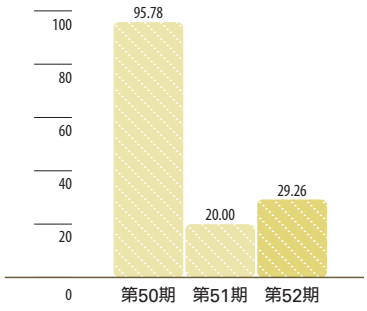
当期純利益

単位:百万円



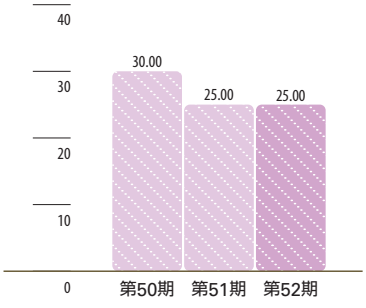
1株当たり当期純利益

単位:円



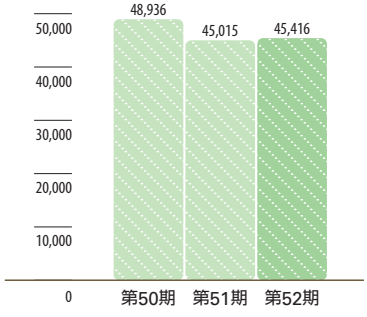
1株当たり配当金

単位:円



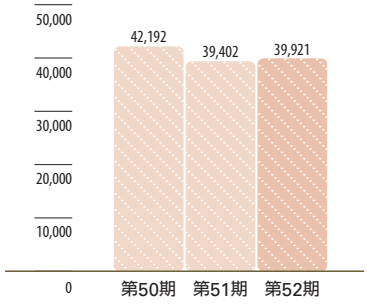
総資産

単位:百万円



純資産

単位:百万円



品目別の状況（連結）

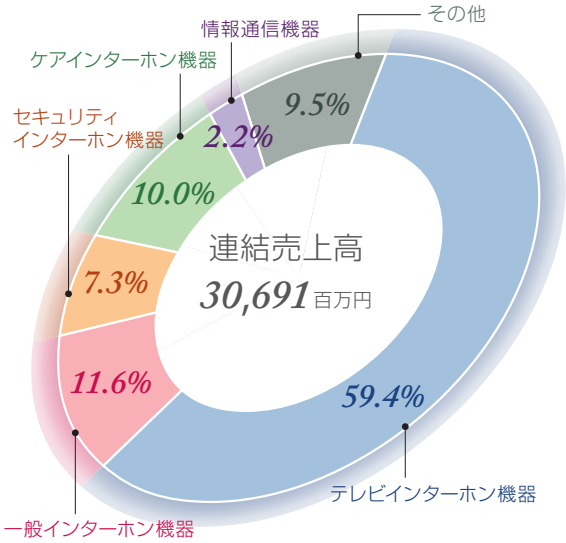
当社の企業集団は、当社及び子会社7社で構成され、一般インターホン機器、セキュリティインターホン機器、テレビインターホン機器、ケアインターホン機器及び情報通信機器等の電気通信機器の製造・販売を主な内容とし、さらに各事業に関連する据付工事、請負、修理等の事業活動を展開しております。

品目別販売状況

品　　目	売上高（百万円）	前連結会計年度比増減率(%)	構成比（%）
一般インターホン機器	3,568	△15.5	11.6
セキュリティインターホン機器	2,230	△21.0	7.3
テレビインターホン機器	18,242	△13.2	59.4
ケアインターホン機器	3,064	△10.9	10.0
情報通信機器	669	△12.8	2.2
その他	2,915	△13.6	9.5
合　　計	30,691	△13.9	100.0

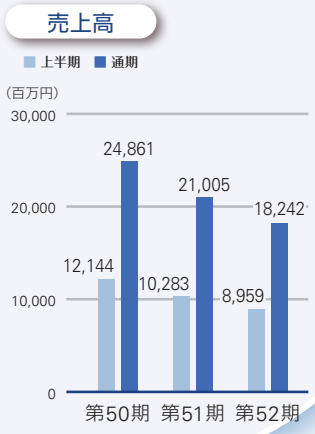
注：記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

品目別売上高構成比



Tv intercom machinery

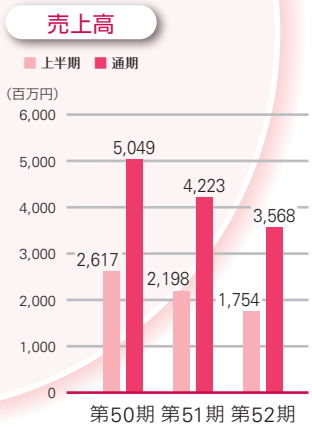
テレビインターホン機器



テレビインターホン機器につきましては、景気低迷の影響があるものの、海外市場向けに発売しているカラーテレビドアホン“JK シリーズ”やアパートシステム“GH システム”の販売が欧州におきましては好調に推移いたしました。国内におきましてはマンションの管理会社等へのリニューアル営業を積極的に展開した結果、集合リニューアル市場での売上が増加したものの、国内における新設住宅着工戸数の減少に伴う納入物件の大幅な減少や市場における競争が厳しく販売台数は減少いたしました。これらの結果、売上高は前連結会計年度比 13.2%減少いたしました。

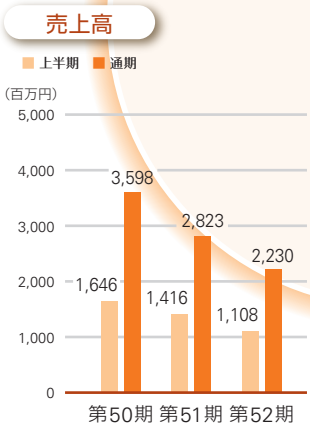
General intercom machinery

一般インターホン機器



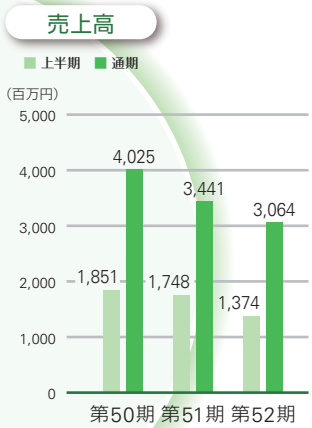
Security intercom machinery

セキュリティインターホン機器



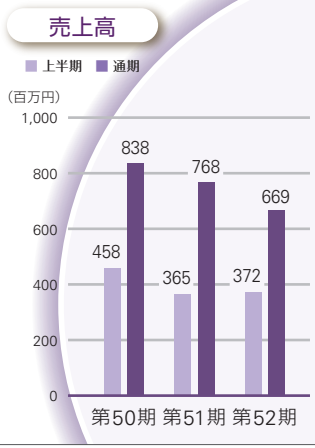
Care intercom machinery

ケアインターホン機器



Information and communication machinery

情報通信機器



FAGUS（ファガス）

高齢者向け集合住宅システムの新シリーズ「FAGUS」（ファガス）を2010年3月に発売しました。

「FAGUS」（ファガス）は大手分譲マンションと同等のセキュリティインターホンとナースコールシステムを融合させ、高齢者の方にワンランク上の安心をお届けします。

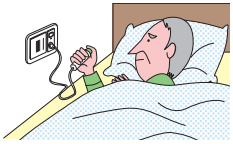
本システムは、来訪者を大型のモニターで確認することができる「テレビドアホン機能」と火災や地震から高齢者を守る「セキュリティ機能」、緊急呼出ボタンや生活異変センサーによる「見守り機能」により、便利で安全な暮らしを高齢者の方に提供します。

また、高齢者の生活を見守る介護スタッフは、スタッフ専用のパソコンで高齢者の情報を一括で管理し、スタッフ用PHSにより迅速できめ細かいサービスを行い、高齢者の方の快適なシニアライフをサポートします。

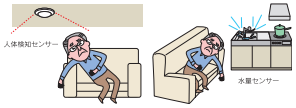
FAGUS ファガス

FAGUS（ファガス）の特長

緊急呼出ボタンを押せばスタッフへ連絡ができます。

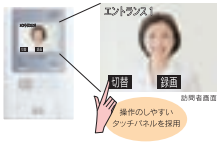


センサーが高齢者を見守り、万が一も安心です。



スタッフがどこにいてもPHSで応対します。

大きなモニターのテレビドアホンで来訪者もはっきりご覧いただけます。



IPネットワーク対応 テレビドアホンシステム

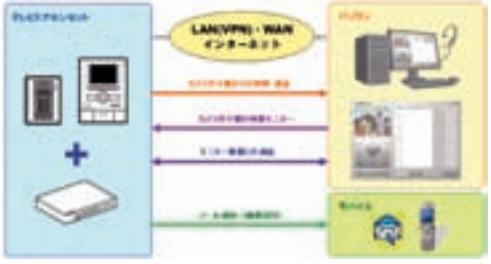
テレビドアホンシステムの新シリーズ、IPネットワーク対応テレビドアホンシステムを2010年6月に発売しました。

IPネットワーク対応テレビドアホンシステムは、ネットワーク上でパソコンとテレビドアホンを接続し、パソコンで遠隔地から来客応対をしたり、テレビドアホンを遠隔操作することができます。カメラ付子機は超広角カメラを搭載し、左右約170°のパノラマワイド画像を実現しました。また、パソコン上でもモニター親機と同様にパノラマワイド画像を表示できます。

従来のテレビドアホンの通達距離は100m程度でしたが、ネットワークを介することで広域でのセキュリティ対策・出入口管理を可能にし、様々な業務シーンの効率化を実現しました。

IPネットワーク対応テレビドアホンシステムの特長

パソコンとテレビドアホンを接続し、離れた場所でも応対できます。



連結財務諸表

連結貸借対照表

［単位：百万円］

科目 ＼ 期別	当連結会計年度 H22.3.31 現在	前連結会計年度 H21.3.31現在
資　産　の　部		
流動資産	31,264	31,117
固定資産	14,152	13,897
有形固定資産	5,312	5,500
無形固定資産	0	0
投資その他の資産	8,839	8,397
資産合計	**45,416**	**45,015**
負　債　の　部		
流動負債	3,924	3,988
固定負債	1,571	1,624
負債合計	**5,495**	**5,612**
純　資　産　の　部		
株主資本	41,244	41,067
評価・換算差額等	△ 2,218	△ 2,584
少数株主持分	896	919
純資産合計	**39,921**	**39,402**
負債純資産合計	**45,416**	**45,015**

注：記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

連結損益計算書

［単位：百万円］

科目 ＼ 期別	当連結会計年度 H21.4. 1 ～H22.3.31	前連結会計年度 H20.4. 1 ～H21.3.31
売上高	30,691	35,635
売上原価	18,036	21,307
売上総利益	12,654	14,328
販売費及び一般管理費	11,968	13,369
営業利益	685	958
営業外収益	361	437
営業外費用	327	259
経常利益	720	1,136
特別利益	9	8
特別損失	101	255
税金等調整前当期純利益	628	889
法人税等	33	472
少数株主利益	32	25
当期純利益	562	391

注：記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

［単位：百万円］

科目 ＼ 期別	当連結会計年度 H21.4. 1 ～H22.3.31	前連結会計年度 H20.4.1～H21.3.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,852	3,078
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 882	△ 1,601
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 405	△ 1,920
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 68	△ 295
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,496	△ 738
現金及び現金同等物の期首残高	13,051	13,789
現金及び現金同等物の期末残高	15,547	13,051

注：記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

ネットワーク（2010年6月29日現在）

国内ネットワーク

●：営業所　40 箇所
■：テクニカルセンター　5 箇所

本社

東京支店

豊田工場

大阪支店

海外ネットワーク

AIPHONE S.A.S.
フランス・リッセ

AIPHONE COMMUNICATIONS (THAILAND)CO.,LTD.
タイ・チョンブリ県

AIPHONE COMMUNICATIONS (VIETNAM)CO.,LTD.
ベトナム・ビンズン省

愛峰香港有限公司
中国・香港九龍

アイホン本社

AIPHONE CORPORATION
アメリカ・ワシントン州

会社概況 / ショールーム

◉会社概況（2010年3月31日現在）

社　　名	アイホン株式会社 AIPHONE CO.,LTD.
創　　立	昭和 23 年 6 月 1 日
本社所在地	名古屋市熱田区神野町 2-18
資　本　金	5,388,844,000 円
従 業 員 数	1,455 人（連結） 923 人（個別）

◉事業の内容

1. 通信機器、音響機器、電子応用機器ならびに各種電気機器の製造、据付工事、請負、修理、売買及び輸出入。
2. 情報通信、情報処理及び情報提供のサービスならびにインターネットの接続仲介業。
3. コンピュータシステム機器及びソフトウェアの設計、開発ならびに販売。
4. 損害保険代理店業及び生命保険の募集に関する業務。
5. 不動産の売買・賃貸借及びその仲介ならびに不動産の管理。
6. 前各号に附帯する一切の業務。

上記の主な製品品目は、一般インターホン機器、セキュリティインターホン機器、テレビインターホン機器、ケアインターホン機器、情報通信機器であります。

◉役員（2010年6月29日現在）

代表取締役社長	市川　周作	常勤監査役	梶田　良貴
常務取締役	堀田　透	監査役	坂浦　正輝
取締役	安藤　正道	監査役	立岡　亘
取締役	寺尾　浩典	監査役	石田　喜樹
取締役	平児　敦夫		
取締役	和田　健		

当社の製品をご自由にご覧いただけます

月曜日ー金曜日（除く祝日、夏季休暇、年末年始休暇）営業時間 >>> 9:00 ～ 17:00

本社ショールーム

〒456-8666
名古屋市熱田区神野町2-18
（052）682-3877
地下鉄名港線:日比野駅　2番出口より徒歩約5分

東京ショールーム

〒112-0001
東京都文京区白山3-2-2
（03）5684-3411
東京メトロ丸ノ内線：茗荷谷駅　春日通出口より徒歩約12分
都営地下鉄三田線：白山駅　A1出口より徒歩約13分

大阪ショールーム

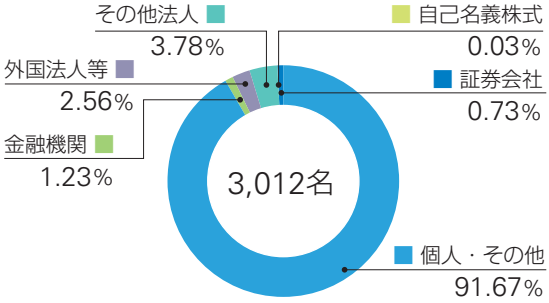
〒540-0005
大阪市中央区上町1-5-16
（06）6765-0352
地下鉄鶴見緑地線：玉造駅　1番出口より徒歩約5分
JR大阪環状線：玉造駅　徒歩約13分

株式の状況

株式の状況（2010年3月31日現在）

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式総数	20,674,128株
株主数	3,012名

所有者別分布状況（2010年3月31日現在）

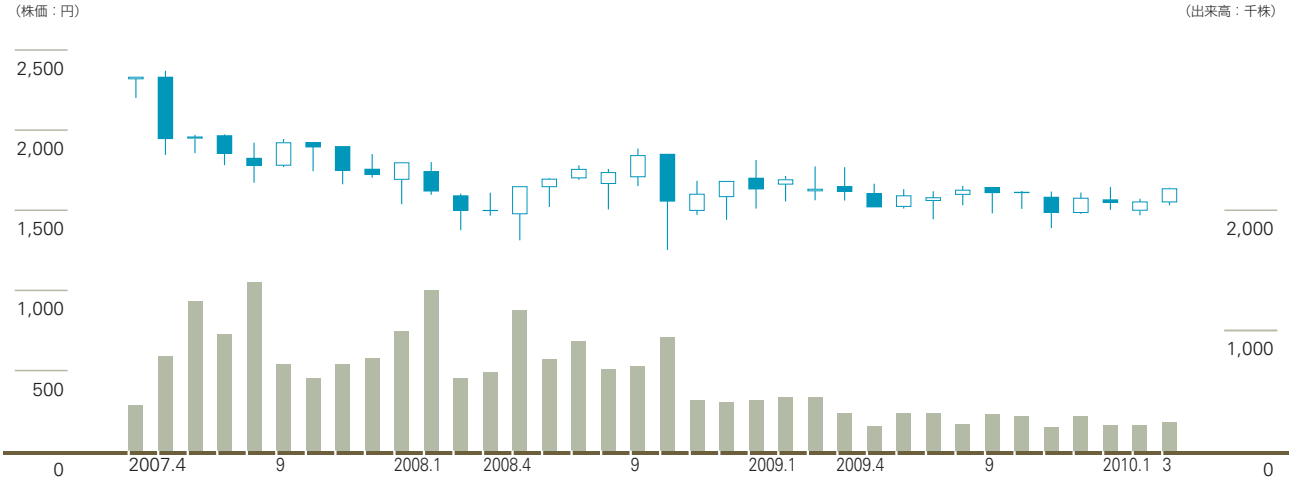


大株主（2010年3月31日現在）

株　主　名	持株数（千株）	持株比率（%）
市川周作	2,793	14.53
いちごアセットトラスト	2,208	11.49
アイホン従業員持株会	783	4.07
株式会社みずほ銀行	726	3.77
日本生命保険相互会社	613	3.19
三菱UFJ信託銀行株式会社	607	3.16
株式会社三菱東京UFJ銀行	604	3.14
第一生命保険相互会社	480	2.49
モルガン・スタンレー証券株式会社	366	1.90
住友生命保険相互会社	364	1.89

注：当社は自己株式1,456千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株価・出来高の推移（2010年3月31日現在）



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 〒137-8081　東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話　0120-232-711（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部、名古屋証券取引所市場第一部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL　http://www.aiphone.co.jp/bu/koukoku.html （ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。）

【ご注意】

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【株式に関するお手続きについて】

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容		お問合せ先
• 特別口座から一般口座への振替請求 • 単元未満株式の買取請求 • 住所・氏名等のご変更 • 特別口座の残高照会 • 配当金の受領方法の指定(＊)	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料） 【手続き書類のご請求方法】 • 音声自動応答電話によるご請求 TEL 0120-244-479（通話料無料） • インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
• 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 • 支払期間経過後の配当金に関するご照会 • 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人	

（＊）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容		お問合せ先
• 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 • 支払期間経過後の配当金に関するご照会 • 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料）
• 上記以外のお手続き、ご照会等		口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

ホームページのご案内

当社ではホームページにて当社の企業情報を随時開示しています。製品紹介のサイトでは当社が出展した展示会情報等を掲載しているほか、IR情報のサイトでは決算短信等がご覧いただけます。

http://www.aiphone.co.jp

受賞・認証

品質管理の最高賞
デミング賞受賞
（昭和56年11月受賞）

ISO9001認証
JQA-Q291
該当製品-
標準品-受注品
（平成5年10月認証）

ISO14001認証
JQA-EM0453
豊田工場サイト
（平成11年6月認証）
本社・大宝サイト
（平成18年5月認証）

商品の修理受付・ご相談

修理受付センター
フリーダイヤル 0120-037-704
FAX 0120-098-990
●受付時間 午前9:00～午後5:30　●年中無休（365日）受付
土曜、日曜も受け付けております。

お取り扱いなどのご相談は
お客様相談センター
フリーダイヤル 0120-141-092
（ご注意 携帯電話からのご利用はできません）
●受付時間 午前9:00～午後5:30
●土・日、祝日、およびお盆、年末・年始、ゴールデンウィークを除く。

VEGETABLE OIL INK